

7月14日（木）思春期教室を開催しました！

国際医療福祉大学の及川先生、那須赤十字病院の上田先生をお招きし、性に関する指導を実施しました。熱中症対策・感染症対策のため、教室からリモートで授業をしていただきました。

今回の教えていただいた授業内容、生徒の感想をお伝えします。



1年生

テーマ 「思春期の心身の変化」

思春期とは？

小児期から成熟期への移行の時期。第二性徴の始まりから、成熟までの段階。

第二性徴とは？

- ◆性ホルモンによって、体を大人に成長させること
- ◆男女で変化が異なる
- ◆個人差が大きい

第二性徴や男女の体の違いを学びました。性ホルモンが分泌されることによって起こる生殖器の変化、第二性徴に伴う心の変化をわかりやすく説明してくださいました。またプライベートゾーンの清潔の保ち方など、改めて学ぶ機会となりました。

生徒の感想（抜粋）

- ・人によって心身の変化には個人差があることがわかった。これからは、成長の個人差があるということを心に留めておきたいと思いました。
- ・男女には、それぞれの違いがありますが、認め合い、協力することが大切だと思いました。また、自分自身の心と向き合っていこうと思いました。自分を大切にしたいです。

2年生

テーマ 「男女交際・多様な性のあり方」



男女の性的な欲求の違いとは？

- ◆14～15歳で男女ともに異性への関心は高まるが、性的な欲求は男女で大きな違いがある。
- ◆男子は思春期を迎えると、性的な欲求がとても強くなる。
- ◆女子は、少しは性欲はあるが、精神的なつながりを重視する。

男女の性的な欲求の違い、男女交際、そしてLGBTについて学びました。男女交際では実際の事例を取り上げ、互いの気持ちを考え、男女のこころの違いを知ることができました。LGBTでは、自分らしい性のあり方は一人一人違って、どんな性で生きる人も同じように大切にされる権利があるということ

生徒の感想（抜粋）

- ・男子と女子で思っていることが違うんだと知った。また、自分の考えだけでなく相手の気持ちを聞き尊重して生活していこうと思った。
- ・自分の個性が大切なんだと改めて思った。自分の個性を出すことだけじゃなくて、他の人が個性を出せる環境であることも大事だと思った。

楽しい男女交際って？

- ◆お互いを思いやれること。
- ◆自分を大切にすると同じように相手も大切にすること。
(自分の人生も相手の人生も大切にする)

性感染症って知ってる？

- ◎女性に多い性感染症
性器クラミジア、性器ヘルペス、梅毒
- ◎男性に多い性感染症
淋菌感染症など

近年、増え続けている「梅毒」「クラミジア」感染症について、どのような症状があるのか、なぜ増えているのか専門的な内容となりました。また、望まない妊娠の問題も取り上げ、少し重いテーマでしたが、どの生徒も真剣に先生の話に耳を傾けていました。自分の人生、将来について考える時間となりました。

生徒の感想（抜粋）

- ・男子と女子の成長の違いや、これからの交際についても考えさせられることが多かったです。これからの人生にとって大事なところだと思うので、ゆっくり考えて生活していきたいです。
- ・自分のことを守ると同じように、相手のことを思いやりお互いに健康な体を保つためにも、適切な男女関係を築いていきたいと思いました。



待ちに待った夏休み！熱中症×感染症対策忘れずに

いよいよ夏休みが始まります。また感染症の発生が増えてきています。夏休みは、部活動やお出かけなど外に出る機会が多くなっていきますが、外出先でもしっかり感染症対策。運動時はマスクを外して熱中症対策。マスクの着脱を上手に行い、熱中症と感染症対策を行っていきましょう。夏を乗り切る基本は、「バランスのよい食事・睡眠・適度な運動」です。体調管理をしっかり行い、楽しく有意義な夏休みを過ごしましょう！

バランスのよい食事



早寝早起き



適度な運動



夏休み中は治療のチャンス！精密検査の通知、受診カードを受け取った生徒は早めに受診治療をしましょう！

※用紙をなくしてしまった生徒は、再発行しますのでお知らせください。